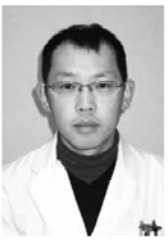
認知症患者さんの介護や介入について



第2ワールドナーシングホーム　嘱託医
洪　勝男

アルツハイマー型認知症でみられる精神症状や問題行動とされるもののなかには、認知機能障害がその背景にあることが少なくありません。薬物による治療が行われることも多いですが、疾患の進行を抑制しているわけではなく、認知機能障害そのものへの効果も部分的で、患者さんによりまちまちです。認知症高齢者の介護や介入を行う際には、疾患の特徴を十分理解した上で実践することが重要で、それにより患者さん本人の混乱を防ぐだけでなく、介護の負担を軽減することが期待できます。

例えば、患者さんが「何もやろうとしない」場合には、普段の様子をよく観察したり、少し誘導を行って、「できないこと」（能力欠損）なのか「やろうとしない」（発動性の低下）なのかを評価することが大切です。発動性の低下の場合には積極的に声かけを行って、本人に行ってもらうことが必要です。能力欠損の場合には、例えば料理を作らなくなった場合を例にすると、同居者は患者さんに代わって料理を作るのではなく、メニュー考える、調理器具の置き場所を教える、そばにいて手順を教えるというように、能力が欠損しているところだけを介助するようなことが大切になります。すべてを代行してしまうと残存している能力の低下を招く結果になりますし、能力が欠損している部分に気付かず、あるいは鍛えようとする介入は患者さんに無理な負担をかけたり、一生懸命になっている介護者にたいして陰性感情や被害妄想を招く結果になったりすることもあります。

「ものとられ妄想」は、アルツハイマー型認知症の患者さんに多く見られる妄想ですが、その背景にはしまい忘れ、置き忘れなどの記憶障害があります。「無くなった」という訴えが多くなった場合、介護者が患者さんと一緒に探したり、患者さんの普段の行動をよく観察してどこの場所に隠すのかを調べておいて、隠してしまったものを患者さんがいつも探す場所へ事前に移しておくなどが有効な場合もあります。

患者さんのストレスや混乱、介護者の負担を軽減することが期待できますので、患者さんにあった関わり方を見つけていくことが大切です。

不二幼稚園の園児の皆さんからの贈り物

第２ワールドナーシングホーム生活相談員　岡村　渉

不二幼稚園慰問は、園児の皆さんが入居者様に、歌やお遊戯を披露して下さる毎年恒例の行事です。入居者の皆様は、園児の皆さんとの触れ合いをとても楽しみにされていますが、ここ最近はコロナ禍ということもあり慰問に来ていただけなくなっております。そんな中、今年は園児の皆さんから折り紙で作られた花束を頂きました。色とりどりの折り紙で作られた花と、とっても可愛い絵を見てご利用者様をはじめ職員も感動し、癒されました。また、花束を作ってくれた園児の皆さん達の無限の優しさを感じております。

慰問に参加し園児の皆さんに負けないくらいのキラキラした目と、笑顔で見つめている利用者様方を、また見られるようになる事を願っております。素敵な贈り物ありがとうございました。

呉服裕一総務主任に社福事業共助会顕彰状!!

呉服総務主任は、公益社団法人千葉県社会福祉事業共助会の井上峰夫会長から顕彰状を授与され、令和4年3月1日、林節子理事長から賞状が手渡されました。

「永年にわたり、千葉県民間社会福祉事業の推進に尽力され、その功績は極めて顕著である」として、顕彰されたものです。平成9年4月1日清和会に入社以来、25年間に亘って事務員として勤続され、清和会の業務に大きく寄与されるとともに、清和会に多大の貢献をされました。

令和4年2月1日 阿弥陀山清房院 節分会

清房院住職林静弘氏と林長樹氏を囲む年男・年女

主要行事だより

ワールドナーシングホーム

４月
- お花見
- カラオケの会
- きらきらの会
- 誕生会
- 果物の会

５月
- 不二幼稚園慰問
- お散歩（お参り）
- お好み食
- やすらぎの家
- カラオケの会
- きらきらの会
- 歌の会
- 誕生会
- ビンゴ大会

６月
- 美容の会
- 外出会
- カラオケの会
- きらきらの会
- 誕生会
- お茶の会

第2ワールドナーシングホーム

４月
- お楽しみ会
- お菓子作り
- 誕生会
- 気功法
- きらきらの会
- 踊りの会

５月
- 不二幼稚園慰問
- 菖蒲湯
- 外出会
- お菓子作り
- 誕生会
- 気功法
- きらきらの会
- 踊りの会

６月
- 外出会
- 居酒屋
- 創作活動（七夕）
- 気功法
- きらきらの会
- 踊りの会